



ぱっと晴れた 秋の砂沼

笑顔で走る 親子マラソン

11月19日 砂沼マラソン大会(砂沼大橋で)



第47回

下妻市新春歩け歩け大会

みんなで新しい年の歩き初めしませんか



申し込み不要
自由参加
完歩賞あり

スタートとゴールは「Waiwaiドームしもつま」です

平成30年1月3日(水)【雨天中止】 受付:午前7時20分
開会式会場 Waiwaiドームしもつま 出発:午前8時00分

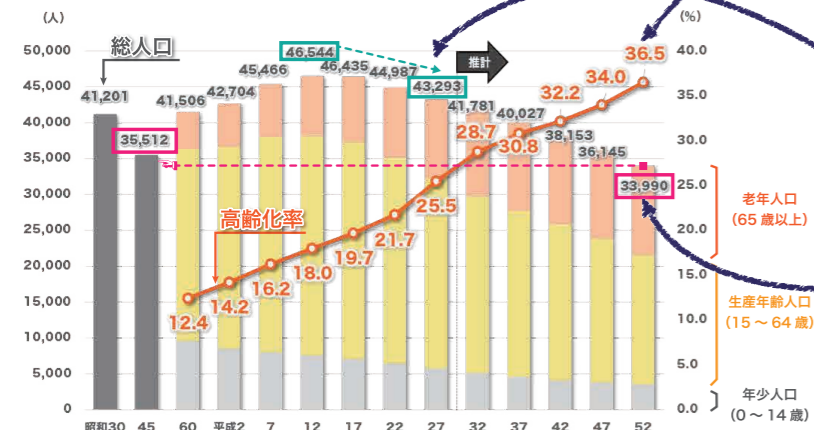
コース/Waiwaiドーム → 小野子 → 本宿 → 坂本 → 大宝八幡宮 →
大串 → 田町 → 本城町 → 小野子 → Waiwaiドーム(約8.8km)

主催/下妻市 下妻市教育委員会

下妻市の人口の現状と課題

人口動向

人口推移



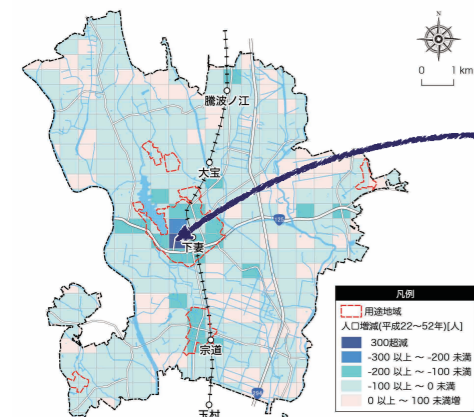
高齢化が進行する予想になっています。



現在の下妻市の人口は、**43,293人**となっており、平成12年をピークに減少しています。

平成52年の下妻市の人口は、**33,990人**と予測されており、**昭和45年の人口と同じくらい**になる見込みとなっています。

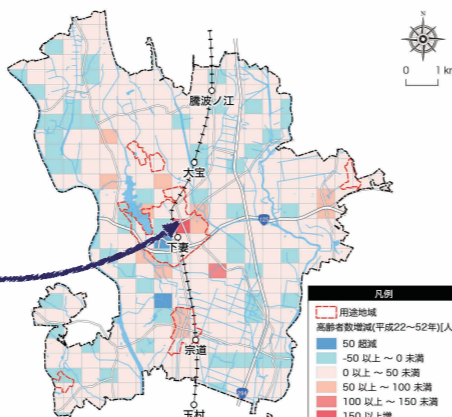
人口増減 (平成22～52年)



市全域で人口減少が予測されており、特に下妻駅西側において顕著となる見込みです。

下妻駅東側などではお年寄りが増える見込みの地域が多くなっており、高齢化が進む予測となっています。

高齢者数増減 (平成22～52年)



人口が減るとどうなるの？

税収の低下によって、学校や公園、道路、水道などの維持・管理・改修などが難しくなる可能性があります。

子育てしやすい環境をつくって、子育て世代を呼び込む必要があるね。

新しくできた「Waiwaiドームしもつま」や「さん歩の駅サン・SUNさぬま」を活かして街なかをにぎやかにする必要もあるね！

高齢化が進むとどうなるの？

コミュニティの衰退によって孤立する高齢者の増加が予想される…。そうすると、出かける機会も減ってしまうけれども、健康的に暮らしていけるのかな？

高齢になっても元気に暮らせるように、外に出かけたいようなまちづくりが必要だね！

出典：国勢調査（総務省）、国勢調査に関する地域メッシュ統計（総務省）、地域別将来推計人口 平成25年3月（社人研）より作成 ※グラフの総人口は年齢不詳を含み、人口構成別割合及び高齢化率は不詳を除いて算出している。

特集

コンパクト+ネットワークのまちづくり

近年、全国的に人口の急激な減少と高齢化が進行しています。本市でも人口減少・高齢化は着実に進行しているため、子どもから高齢者まで誰もが安心して快適に暮らせる環境を形成しながら、財政面と経済面において持続可能な都市経営を可能としていくことが必要となっています。市は、これらの課題に対応するため、「立地適正化計画」の策定に向けた検討を進めています。

都市整備課 ☎45-8128 FAX 43-2945

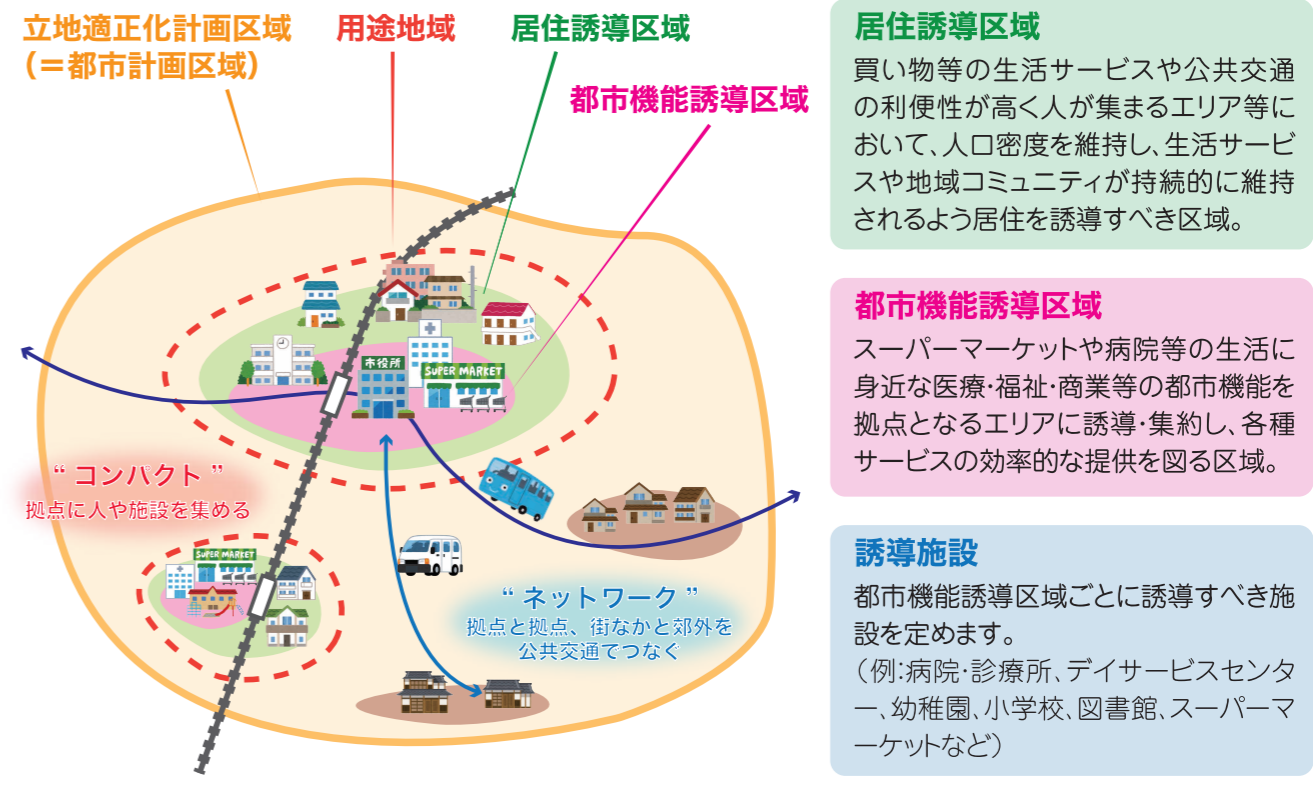
立地適正化計画とは

立地適正化計画は、「都市再生特別措置法」に基づく計画であり、人口減少・高齢化の中でも将来にわたって持続可能なまちづくりの実現を目指し、居住機能や都市機能（医療・福祉・商業等）の誘導、公共交通の充実により、「コンパクト+ネットワーク」のまちづくりを推進するためのマスタープランです。

これまでのまちづくりは、都市の開発を“コントロール”してきました。しかし、これからはそれだけでなく、企業や市民などが連携し、街の活性化や生活サービス・インフラなどの質の向上を目指すため、都市を“マネジメント”するという新しい視点を持ってまちづくりに取り組んでいくことが重要です。

立地適正化計画のイメージ

立地適正化計画では、**居住誘導区域**と**都市機能誘導区域**を設定するとともに、立地を誘導すべき都市機能を誘導施設として定めることができます。



居住誘導区域
買い物等の生活サービスや公共交通の利便性が高く人が集まるエリア等において、人口密度を維持し、生活サービスや地域コミュニティが持続的に維持されるよう居住を誘導すべき区域。

都市機能誘導区域
スーパーマーケットや病院等の生活に身近な医療・福祉・商業等の都市機能を拠点となるエリアに誘導・集約し、各種サービスの効率的な提供を図る区域。

誘導施設
都市機能誘導区域ごとに誘導すべき施設を定めます。
(例:病院・診療所、デイサービスセンター、幼稚園、小学校、図書館、スーパーマーケットなど)

※立地適正化計画は、都市全体を見渡したマスタープランとしての性質を持ち、都市計画法に基づく市町村マスタープランの一部とみなされています。本市においても「下妻市都市計画マスタープラン(平成28年4月改定)」の内容を考慮しつつ、時代の変化とともに発生した新たな課題に対応した考え方も盛り込みながら策定を進めます。

持続可能なまちづくりの方向性

上位計画である「第6次下妻市総合計画（平成30年3月策定予定）」の市が目指す将来像を前提としながら、これまで見てきた市の現況課題を踏まえ、まちづくりの方向性を下記のとおり検討します。

拠点性強化による若者も高齢者も集まれる街の顔づくり

- ・砂沼地区の都市再生整備計画事業や街なかの既存公共施設等を活かした街なか交流人口の確保
- ・市役所周辺や街なかへの都市機能誘導による拠点性強化
- ・各施設間と駅を結ぶ歩いて楽しい健康増進にも資する歩行者ネットワークの構築

観光客や地域住民の交流の場となる居場所づくり

- ・商店街や既存公共施設を利用した、街なかのにぎわいや人々の居場所づくりにつながる多世代・多様な人が集う街なか型プレイスメイキングの推進
 - ・文化施設等の既存ストックや空き家・空き地等を活用した、地域コミュニティの活性化や健康づくりにつながる郊外型プレイスメイキングの推進
- ※1人1人の居心地が良い場づくり、その手法

街なかに人を呼び込むコミュニティ交通の充実

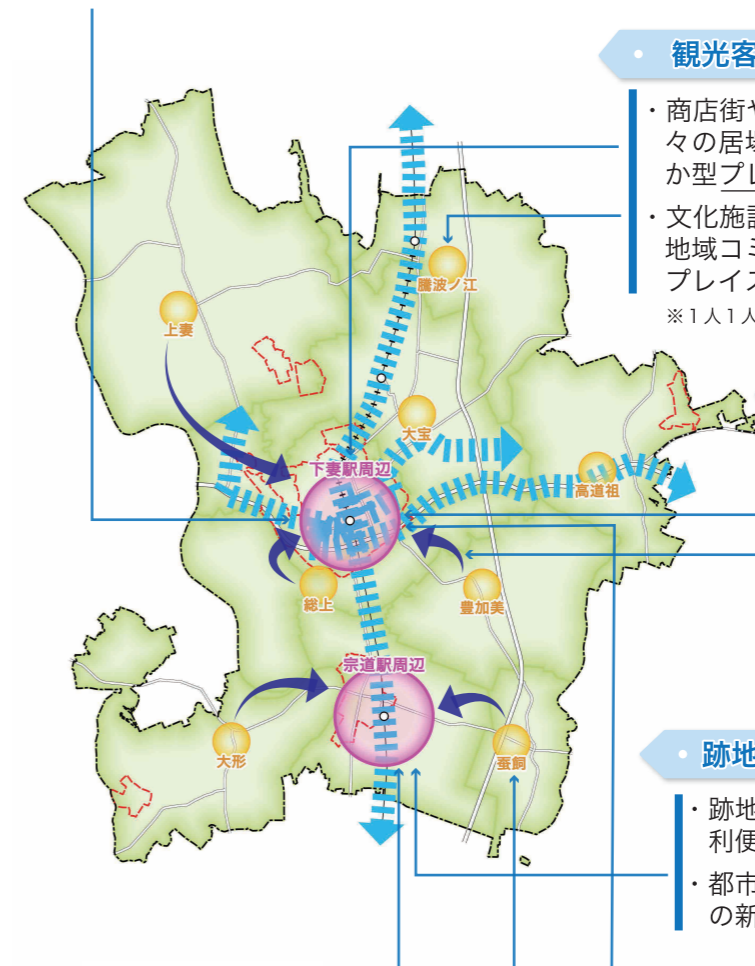
- ・周辺自治体との広域連携による鉄道や路線バスのサービス維持
- ・街なかの公共施設や観光施設を結ぶコミュニティバスの維持
- ・郊外集落の自動車利用等が困難な市民が街なかへ行くことができるアクセス手段の検討

跡地等の遊休地の活用による生活利便性の向上

- ・跡地等の遊休地を活用した都市機能誘導による生活利便性の向上
- ・都市機能誘導と合わせた人口の定着と子育て世代等の新規流入人口の確保

地域特性に応じた街なか居住・郊外居住の環境づくり

- ・公共交通や都市機能等が集積する利便性の高い街なかでの流入人口の受け皿確保
- ・子育て世代に居住地として選択される、子どもが安心して過ごせる環境づくり
- ・郊外集落において、集落内の身近な場所で最低限の日常生活サービスを受容できる住環境形成



凡例	
	用途地域
	下妻駅周辺拠点・宗道駅周辺拠点 (都市計画マスタープランの総合拠点 ・生活拠点・地域生活拠点)
	地域生活拠点 (上記以外の地域の地域生活拠点)
	公共交通路線
	その他の交通

今後の取り組み

今後、市は「下妻市立地適正化計画」の平成30年度策定を目指し、都市機能誘導区域や居住誘導区域等の検討を進め、パブリックコメントなどにより、市民の皆さまのご意見を伺いながら作業を行います。

また、今年度の取り組みとして、下記のとおりパネル展示を実施します。ぜひご覧ください。

- ・11月29日(水)～12月11日(月) 市役所千代川庁舎 1階 ロビー
- ・12月12日(火)～12月25日(月) 市役所本庁舎 1階 市民ホール
- ・市ホームページでパネル展の内容を公開しています。

平成29年秋の栄典 受章おめでとーうございませう

平成29年秋の叙勲において、下妻市から瑞宝小綬章に1人、旭日双光章に1人、瑞宝単光章に1人、緑綬褒章1団体計3人1団体が栄誉に輝きました。受章おめでとーうございませう。受章された皆さんを紹介しませう。

瑞宝小綬章

のほろ
高橋 昇さん

元下妻第一高等学校長
元八千代町教育委員会教育長
(75歳・南原)



昭和42年4月下妻第一高等学校の教諭として赴任されて以来、県内高校および茨城県教育センター、茨城県教育委員会教育庁指導課に勤務。平成6年4月から茨城県教育センター教科教育第二課長を経て、鬼怒商業高等学校校長、古河第一高等学校校長、母校の下妻第一高等学校校長を務め平成15年3月に退職。平成15年12月19日からは、八千代町教育長に就任し、平成28年9月まで13年もの長きにわたり、義務教育諸学校の充実発展に寄与されました。「多くの皆さま方のご指導ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。」

旭日双光章

しょうへい
横瀬 正平さん

元下妻市教育委員会委員長
(77歳・小島)



昭和56年4月から下妻市教育委員会委員となり、平成6年1月に同教育委員会委員長に就任。平成17年12月の退任までの間、24年9カ月の永きにわたり、市の教育振興に多大な貢献をされました。また、広い視野と識見を有し、何事にも積極的・計画的に取り組んで、教育関係者のみならず地域の人々からの信頼も厚く、教育を始め、広く市制全般にわたり、その発展に寄与されました。「皆さま方の長年にわたる心温かいご指導ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。」

緑綬褒章

花と万人の会
(環境美化奉仕団体)



鬼怒川河川敷の鬼怒フラワーラインにおいて、年間を通して花畑の管理活動や河川敷のごみ拾い、除草、河川利用者への河川愛護意識の啓発などに尽力され、「ちょっと素敵なおまちづくり」を合言葉に「花とふれあいまつり」を開催するなど、魅力的で潤いのあるまちづくりを目指した住民主体の活動に努めています。「この受章は、多年にわたる皆さま方のお導きとお力添えのおかげと深く感謝申し上げます。今後は、この栄誉に恥じることのないよう精進していきたいと思ひます。」

瑞宝単光章

ひとみ
小松崎 人巳さん

元関東鉄道取手駅長
(61歳・高道祖)



昭和50年5月に関東鉄道株式会社石下駅駅手として入社して以来、駅手、駅務掛、車掌、予備助役、助役として30年間勤務。平成17年5月に下館駅長に就任し、常総線運転司令室司令長兼乗務区助役、戸頭駅駅長を経て、平成26年6月から取手駅駅長を務めました。平成28年6月の退職まで41年1カ月の永年にわたり、鉄道従事員として勤務し、その間駅長として、輸送の使命達成や後輩の指導育成に尽力されました。「この度の受章は、たくさんの方々のご指導ご協力があったの受章と深く感謝申し上げます。」

有料広告欄

地球温暖化防止 問 生活環境課 ☎43-8234 FAX44-7833

最新EV・PHV試乗体験など 「日本EVフェスティバル」で開催



最新EVが試乗された試乗会

11月3日、筑波サーキットにおいて日本EVクラブ主催の「日本EVフェスティバル」が開催され、全国から約千人が参加し、EV(電気自動車)による1時間耐久レースなどのイベントを楽しんでいました。

会場内では、環境省の「COOL CHOICE」(地球温暖化対策のための運動)の一環として、市主催の「EV・PHV・FCV試乗会」や、「COOL CHOICEパネル巡回展示」も開催され、試乗会では、国内外の自動車メーカーから提供された最新EVやPHV(プラグインハイブリッド車)などに約200人が参加し、サーキットコースを試乗しました。

市内から夫婦で試乗会に参加した40代男性からは「思った以上に静かだった。アクセルを外すとブレーキがかかり乗りやすかった」と話が聞けました。

皆さんも、「COOL CHOICE」に賛同して、地球温暖化対策のために「賢い選択」をしてみませんか。

庁舎建設 問 財政課 ☎43-2235 FAX43-4214

下妻市庁舎建設検討市民会議 市長報告会実施

10月20日、「下妻市庁舎建設検討市民会議」のメンバーは、庁舎等建設に係る基本構想について、市民目線でまとめた報告書を稲葉市長に提出しました。

同市民会議は、先進事例視察やワークショップでの検討を含め7月から5回にわたり会議を実施。公共施設の複合化・集約化や延床面積の削減、耐震性の確保などを目的の1つとし、庁舎の建て替えを機会にユニバーサルデザインへの対応や職員の働き方改革の実施、新庁舎が拠点となり付近ににぎわいを創出することなどを提案しました。

藤川会長は「市民の意見を取り入れることはもちろんだが、働き方改革とセットで考えることも重要である。」と話しました。

今後、市では市民会議での意見やアイデアを活かし、市民のニーズを取り入れた将来の市民のためのより具体的な庁舎づくりへの検討を進めていきます。



稲葉市長に報告書を提出する委員の皆さん

市総合計画 問 企画課 ☎43-2113 FAX43-1960

第6次下妻市総合計画の基本構想について答申が出されました

市の最上位計画である総合計画のうち、平成30年度から平成39年度の10年間を計画期間とする第6次下妻市総合計画の基本構想について、下妻市総合計画審議



稲葉市長(左)に答申を手渡す、下妻市総合計画審議会・小林会長(右)

会(小林重隆会長)から10月24日、答申書が稲葉市長に提出されました。

この答申は、平成28年12月から設置された同審議会において、稲葉市長からの諮問に対応して計4回にわたり慎重な審議を重ねてきた結果であり、答申書では市の基本構想(案)を承認するとともに、運用面での要望などが添えられています。

市では、この答申を受け、文言などを調整した上で成案を作成し、12月議会に議案として提出。決定のための審議を受けることとなります。

今後は、基本構想を踏まえながら、まちづくりの目標別に現状と課題、施策・事業の方向性を示した前期基本計画(平成30~34年度)について、同審議会で引き続き調査および審議が行われ、平成30年1月頃に答申される予定です。

受賞者紹介

横瀬さんは、下妻市職員としての行政経験を活かし、平成19年4月1日から現在まで行政相談員を務めていませ。地域の身近な相談相手となり、行政機関とのパイプ役を担ってきた11年間の功績が称えられ、今回の受賞となりました。



総務大臣表彰
行政相談員
横瀬 靖彦さん
(横根)

平成29年 茨城県表彰式

功績者・功績団体紹介

県勢の発展に功績があつた方などを表彰する「平成29年度茨城県表彰式」が、11月13日県庁で行われました。市内において受賞された皆さんをご紹介します。

功績者表彰

しば まさよし
柴 正義さん

広告美術工



多年にわたり、広告美術工として技術研鑽を重ねるとともに、卓越した技能者として後継者の育成と技能の向上に貢献したことが認められ受賞となりました。

功績団体表彰

下妻市果樹
組合連合会

あわの よういち
栗野 陽一会長



多年にわたり、茨城県梨の品質や生産力の向上に尽力するとともに、梨狩りツアーの企画や東南アジアへの輸出など地域貢献および産業の振興に寄与したことが認められ受賞となりました。

功績者表彰

いわかみ てるよ
岩上 照代さん

元茨城県青少年相談員
連絡協議会会長



多年にわたり、街頭における青少年への声かけ・相談活動に取り組み、青少年の健全育成と非行防止に貢献したことが認められ受賞となりました。



華やかな菊花が2会場を彩る

下妻市菊まつり 11月3日～23日

下妻の秋の風物詩となっている恒例の「下妻市菊まつり」が、大宝八幡宮の境内で11月3日から23日まで開催され、菊の愛好家や七五三の晴れ着姿の参拝者などで賑わいました。会場には、花卉が大きく盛り上がる「厚物」や「特別花壇」の富士山をイメージした「晩秋の富士」など、下妻市菊花会会員の力作約560鉢が展示され、来場者の目を楽しませていました。また、今年は「さん歩の駅サン・SUNさぬま」でも同会による色とりどりの約250鉢で作られた富士菊などが展示され、砂沼湖畔を華やかにしていました。



丹精込めた菊花が並ぶ大宝八幡宮

マリンバとピアノ共演を楽しむ

中学生に名曲をプレゼント 10月30日

良い音楽を聴いたり美しいものを見たりして、豊かな感性を磨きかけにと、下妻一高OBの為桜同窓会千代川支部による「マリンバとピアノによるコンサート」が千代川公民館で開催され、千代川中学校の生徒や保護者など約300人が名曲を楽しみました。

コンサートでは、マリンバ奏者の明瀬由武さんとピアノ奏者の榊原道子さんが運動会でなじみのある「道化師のギャロップ」など17曲を息の合った演奏で披露していました。

演奏を聴き終えた女生徒(3年)は「マリンバとピアノだけとは思えない演奏だった。パチを変えるたびにマリンバの音色が変わるのが面白かった」とコンサートの感想を話していました。



名曲を楽しむ中学生(千代川公民館)

下妻の梨輸出目標達成

100トン達成記念式典開催 11月9日



100トン達成を祝う関係者たち

今年8月から開始したベトナムの梨の輸出が目標の100トンを超えたことを祝い、市果樹組合連合会などによる記念式典が下妻梨第一共同選果場で開催されました。

同国への梨輸出は、同組合が関係機関と連携し解禁前から輸出に必要な園地登録などを進めたことにより全国初の100トン超えとなりました。8月の「幸水」から始まり、9月には「豊水」「あきづき」「新高」と続き、この日、「貯蔵梨(豊水)」の6トンが輸出され、総輸出量が目標を超えとなりました。

来年度、同組合は経済成長著しいベトナムへの輸出拡大を目指します。

平和と市の発展を祈念

下妻市戦没者追悼式 11月14日



戦没者に花を手向ける参列者

先の大戦において本市関係の戦没者は1,128名の多きに上っています。

戦没された御霊に対し、追悼の意を捧げるとともに、市民挙げて平和を祈念し、市の発展に決意を新たにしようと「下妻市戦没者追悼式」が、市民文化会館で開催されました。

式典で稲葉市長は「国民の大半が戦争の悲劇を知らずに育った世代である今日、こうした史実を風化させることなく次の世代に語り継いでいくことは、今を生きる私たちに課せられた重要な使命であります」と式辞を述べ、参列した招待者や遺族関係者など約300人が献花を行いました。

文化・芸術に親しみ、楽しむ

平成29年度下妻市文化祭 10月22日～11月23日

「下妻市文化祭」が10月22日～11月23日、総合体育館や市民文化会館などの会場で作品展示やステージ発表が行われ、訪れた多くの市民が芸術の秋を楽しみました。

集中展示期間中の11月3～5日には、ちぎり絵や茶会の体験教室が下妻公民館と千代川公民館で開かれ、子どもから大人まで楽しそうに挑戦する姿がありました。

11月5日の市民文化会館でのステージ発表会には12団体約250人が出演し、お囃子、フラダンス、ソーラン踊りなど日頃の成果を披露し、会場を楽しませていました。



大町はやし会の祭囃子(下妻文化会館)

火の用心 火災予防の呼びかけ

秋季全国火災予防運動広報パレード 11月12日

11月12日、市消防団などの車両25台による秋季全国火災予防運動広報パレードが「Waiwaiドームしもつま」から出発し、市内3コースに分かれ火災予防を呼びかけました。

この広報パレードは、火災の発生しやすい時期を迎えるにあたり、11月9日から15日までの秋季全国火災予防運動に合わせて、市消防団などの関係者約100人が参加し行われました。

この期間には、同団員による消火栓点検や火災予防チラシ配布なども行われました。地域のチカラで、地域が守られています。



広報パレードへ出発する消防車両

いつもと違う非日常を楽しむ

しもつまハロウィン2017 10月29日



仮装を楽しむ子どもたち

Waiwaiドームを会場に「しもつまハロウィン2017」が市観光協会他の主催で開催され、市内外から約500人が集まり、大いに盛り上がりました。

会場では仮装コンテストや仮装パレードの参加者だけでなく、子どもから大人まで様々な仮装をした人たちが、いつもと違う非日常を楽しんでいました。

仮装コンテストで優勝した市内勤務の落合さんは「職場の同僚と誘い合って参加しました。優勝できると思っていなかったのが、驚きました。これからも、地元を盛り上げたいと思います。」と話してくれました。



ジャズを楽しむ参加者

JAZZで過す秋の夜長

ピアノトリオジャズライブ開催 11月11日

11月11日、ジャズライブ実行員会主催のジャズライブ「TONY SUGGS piano trio(トニーサッグスピアノトリオ)」がWaiwaiドームで開催され、市内外から約200人が集まり秋の夜長をジャズで楽しんでいました。

世界的ジャズビッグバンド「カウントベイシーオーケストラ」第5代ピアニストのトニー・サッグスさん(土浦市)は、今年からご子息が同会場のスケートボード場を利用し、市をたびたび訪れることになったことから、実行委員と親交を深め、下妻のために何かできないかとジャズを披露してくれました。

有料広告欄

有料広告欄

スポーツ & カルチャー

がんばる小・中学生!!

小学生

- 第6回真岡市小学生バレーボール交流大会
スマイルキッズバレーボールスポーツ少年団 優勝
- 第34回茨城県小学生バレーボール選手権大会 県西支部大会
スマイルキッズバレーボールスポーツ少年団 優勝
- 第34回茨城県小学生バレーボール選手権大会
兼第33回関東小学生バレーボール大会 茨城県大会
スマイルキッズバレーボールスポーツ少年団 第3位

中学生

- 中学校新人体育大会県西地区大会
〈陸上〉
共通女子走幅跳 東部中学校 2年 青木 美優 第2位
〈水泳〉
女子50m自由形 東部中学校 2年 横瀬 環 第3位
男子100mバタフライ 東部中学校 1年 猪野木 暁人 第3位
男子200mバタフライ 東部中学校 1年 猪野木 暁人 第3位
〈柔道〉
女子団体 下妻中学校 優勝
男子個人 下妻中学校 2年 横瀬 椎生 第2位
男子個人 下妻中学校 2年 大里 典正 第3位
女子個人 下妻中学校 2年 中島 芽愛 優勝
女子個人 下妻中学校 1年 青田 れもん 優勝
〈バレーボール〉
男子 下妻中学校 優勝
〈バドミントン〉
女子団体 東部中学校 優勝
女子ダブルス 東部中学校 2年 清水 花音 第2位
東部中学校 2年 山重 千夏 組
女子ダブルス 東部中学校 2年 大武 未来 第3位
東部中学校 2年 鈴木 未来 組
女子シングルス 東部中学校 2年 青木 美優 第3位
男子ダブルス 東部中学校 2年 磯山 恭汰 第3位
東部中学校 2年 藤井 海人 組
〈ソフトテニス〉
女子団体 東部中学校 優勝
女子団体 下妻中学校 準優勝
女子ダブルス 東部中学校 2年 赤池 真歩 第2位
東部中学校 2年 海老澤 菜々美 組
女子ダブルス 下妻中学校 2年 溝口 楓 第3位
下妻中学校 2年 飯泉 優衣 組
〈卓球〉
男子団体 東部中学校 第3位
男子シングルス 東部中学校 2年 神郡 元希 第1位
男子ダブルス 下妻中学校 2年 霜村 奏汰 第3位
下妻中学校 2年 菅野 一 組
- 中学校駅伝競走大会県西地区大会
第3区 東部中学校 3年 古澤 育巳 第1位 (区間賞)
- 中学校新人体育大会 茨城県大会
柔道 女子団体 下妻中学校 優勝
(団体：2年 飯村 千晶・1年 青田 れもん・2年 中島 芽愛)
- 全日本卓球選手権大会茨城予選会14歳以下
男子シングルス 東部中学校 2年 神郡 元希 第3位

表敬訪問

2017アジア跆拳道(テコンドー)選手権大会



やまなか かずひろ
山中 一浩 (白虎塾主宰：石の宮在住)

【個人組手】70級シニアクラス 準優勝
【個人型】4段の部シニアクラス 第3位
【団体組手】日本 準優勝
「今後も指導を通じ、テコンドーのすばらしさを伝えます」

第33回全国小学生陸上交流大会



つげ せしる
告 星思流 (高道祖小5年)

小学5年男子100m 第2位 12秒94
「スタートを強化して、来年は1位を目指します」

バスケットボール 3x3 インターナショナルキャンプ 参加報告



しょうじ あやの
東海林 彩乃 (下館二高2年：若柳在住)

「小1から始めたバスケットボールが大好きです。JAPANのユニフォームを着て、新たな課題が見えました。東京オリンピックを目指して頑張ります」



第29回
砂沼マラソン大会
11月19日、さわやかに晴れた秋空の中、「第29回砂沼マラソン大会」が「砂沼」の遊歩道をメインコースに開催され、県内外から1,434人、小学1年から81歳までの幅広い年齢層の市民ランナーが参加しました。

わがやのにんきもの

このコーナーでは、市内在住の1〜3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【秘書課・広報広聴係 ☎43-2112】までご連絡ください。



よしたか
島田 義崇ちゃん

健太郎・佳菜さんの三男 下妻乙

いつもニコニコ♪よっちゃん☆島田家の天使です。最近、ブロックでいろんなものを作って見せてくれます。戦いごっこが大好きで、不意打ちに仕掛けてくるのも容赦ない(笑)

癒しをくれるよっちゃん...誰にでも愛される子に育ってね☆でも、あんまり早く成長しないであえ...♪みんなよっちゃんが大好き♡



あゆむ
高橋 歩夢ちゃん

俊広・純子さんの長男 下妻丙

トミカ集めに夢中で、建設車両が大好きな歩夢!中でも、クリーン車がお気に入り♡家では、お姉ちゃんが大好きで、一緒にテレビを見たり歌を歌ったりで、毎日楽しく過ごしています♪

これからも歩夢の元気なパワーで、みんなを幸せにしてね♡



そら
長塚 蒼空ちゃん

武司・美英さんの長男 見田

元気にすくすくと育ってくれる蒼空(*^^*)トミカが大好きで、お歌もダンスも上手になってきたね♪

みんな、あなたのことが大好きです♡

これからも大きな怪我や病気もなく元気いっぱい育って行ってね♡

みんなのギャラリー

ちよかわ幼稚園

うさぎ野原のクリスマス



▲もも組・そら組の皆さん



友達と声を合わせて元気に歌うことが大好きな子どもたち。季節の歌を楽しく歌っています。中でも「うさぎ野原のクリスマス」は、「ウサギさんもプレゼントを楽しみにしているんだね」「みんなで歌うと楽しいね」と大好きな歌です。そんなウサギたちのクリスマスの様子をイメージして、ウサギや星を折り紙で折ったり、すてきな飾りを作ったり、みんなで楽しく制作しました。サンタさんにも見てもらえるとうれしいです。

口頭詩

子どもの純粋な心のつぶやき



なかやま のえみ
2歳8カ月時点
(きぬ保育園)

あわあわ
まー
あわあわとってー
はさみでとれるかな
もついでこ ある

【解説】
空に浮かぶ雲を「あわあわ」と言って、届くか手を伸ばしていました。はさみでつかんで取れると思ったのでしょうか。一緒に、指ではさみのようにして、手を空高く伸ばしましたが、なかなか届きません。もう片方はさみも使って取ろうと必死でした。
採集母 中山美由紀

市民文芸

俳句

振りむけばえぞ鹿仰天して転ぶ
晩秋の山を背にして母をひく
筑波嶺の雲脱ぎきって小春かな
飯村 真琴(黒駒)
沼尻 俊子(下妻丁)
浅野 悦子(鎌庭)

短歌

晩秋のひかりあつめて柿の実の色は増しゆく枝もたわわに
蕎麦育つ畑まで来て歩を止めて
あたり見渡す日課となれり
倉田 淑子(原)
吉原 真子(高道祖)
秋の日がすくとんと落ちて虫すだく
ゆっくり煮こむ夕餉のカレー
神郡 亜佐(高道祖)

わたしからあなたへ

さわやかリレー vol.143

前回登場の浅野菜央さんからの紹介



横倉 有沙さん(下妻戊)

「週末ヒロイン」

はじめまして、こんにちは。私は市内に住む25歳です。金融関係の仕事をしています。私の趣味は週末を120%楽しむことです。週末のために一週間頑張っていると言っても過言ではないくらい、毎週末を楽しみ抜いています。私の楽しみは、週末のホームパーティー、カラオケ、そしてお酒を飲むことです。みんなと他愛もない会話をしたり、くだらないことでも騒いだりすることが一番のストレス発散になります。そんな週末がなければ仕事も頑張れないと思っています。

ます。時には、お酒を飲みすぎて迷惑をかけてしまうこともありますが、それでも変わらず仲良くしてくれる仲間たちには感謝の気持ちでいっぱいです。みんないつもありがと。私たちの合言葉は「週末ヒロイン」です。一週間頑張った褒美に週末はヒロインのように遊べるという意味ですが、いつの間にかこの言葉が合言葉になりました。週末ヒロインになれるよう、これからも仕事もプライベートも頑張りたいと思います。

有料広告欄

有料広告欄

相談ごと

◆行政相談

時 1月12日(金) 午後1時30分～3時30分
 所 千代川公民館 1階 小会議室
 時 1月26日(金) 午後1時30分～3時30分
 所 下妻公民館 1階 和室
 問 秘書課 ☎43-2112 FAX 43-1960

◆人権相談

時 1月26日(金) 午後1時30分～3時30分
 所 下妻公民館 2階 小会議室
 問 福祉課 人権推進室
 ☎43-8246 FAX 43-6750

◆こころの健康相談

時 1月10日(水)・24(水) 午後1時～4時(予約制)
 所 市役所第二庁舎 3階 中会議室
 問 福祉課 ☎43-8352 FAX 43-6750

◆消費生活相談

時 月・火・木・金曜日(毎週)
 午前9時～正午 午後1時～4時30分
 日曜日(1月28日) 午前9時～正午
 所 下妻市消費生活センター(千代川庁舎内)
 問 下妻市消費生活センター
 ☎44-8632 FAX 44-9370

◆納税相談

・夜間納税相談
 時 1月4日(木) 午後5時30分～7時30分
 ・休日納税相談
 時 1月28日(日) 午前8時30分～午後5時
 所 市役所本庁舎 1階 収納課
 問 収納課 ☎43-8274 FAX 44-9411

◆法律相談

時 1月9日(火)・16日(火)・23日(火)
 午後1時30分～3時30分 ※事前予約必要(当日不可)
 所 1月9日(火) 市役所第二庁舎 3階 大会議室
 1月16日(火)・23日(火) 下妻公民館 2階 学習室
 問 下妻市社会福祉協議会
 ☎44-0142 FAX 44-0559

人口と世帯 12月1日現在の常住人口 ()=前月比

人口	42,776人	(+39)
男	21,424人	(+11)
女	21,352人	(+28)
世帯数	15,501世帯	(+43)

☎ テレホンサービス

◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111
 ◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

f 下妻市公式Facebookページ



健康カレンダー Health Calendar 1月1日～1月31日

1月	小西
2 火	在 湖南病院/とき田クリニック ☎44-2556 夜 小西
3 水	在 渡辺クリニック ☎43-7773 夜 小友
4 木	小西
5 金	小赤
6 土	夜 小西
7 日	在 宇津野医院 ☎45-0311 夜 小西
8 月	在 下條整形外科 ☎43-3666 夜 小西
9 火	元気アップ教室 9:15～10:00 小古
10 水	小西
11 木	すくすく相談(予約制) 13:30～ 小西
12 金	ぴよぴよ教室 10:00～10:30 小赤 5か月児健診(平29.7月生) 13:15～13:30
13 土	夜 小西
14 日	在 菊山胃腸科外科医院 ☎44-2014 夜 小西
15 月	小西
16 火	2歳児歯科健診(平27.11月生) 13:15～13:30 小西
17 水	カミカミ離乳食教室(予約制) 13:15～13:30 小西
18 木	すくすく相談(予約制) 13:30～ 小西 しもつまウォーク 9:30～10:00 砂沼サンビーチ玄関前
19 金	小赤
20 土	夜 小西
21 日	在 中山医院 ☎43-2512 夜 小赤
22 月	特定健診〈基本健診〉 9:30～11:30 13:30～15:00 小西
23 火	小西
24 水	後期マタニティクラス(予約制) 13:15～13:30 小西 ママサロン 13:30～15:30
25 木	3歳児健診(平26.10月生) 13:15～13:30 小西
26 金	1歳6か月児健診(平28.6月生) 13:15～13:30 小赤
27 土	夜 小西
28 日	在 浅田医院 ☎44-3957 夜 小西
29 月	小西
30 火	小西
31 水	小西

※場所の記載がないもの=下妻保健センター

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時
 夜 夜間応急診療所 下妻保健センター内 ☎43-1990

土・日・祝日(12月29日、1月1日を除く): 午後7時～翌朝7時

小 小児救急当番医
 月・火・水・木・金・土曜日: 午後6時～午後11時
 日曜・祝日: 午前9時～午後4時

小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。
 ・西…茨城西南医療センター病院(境町2190) ☎0280-87-8111
 ・友…友愛記念病院(古河市東牛谷707) ☎0280-97-3000
 ・赤…古河赤十字病院(古河市下山町1150) ☎0280-23-7111
 ・古…古河病院(古河市鴻巣1555) ☎0280-47-1010

茨城子ども救急電話相談
 毎日の夜間…午後6時30分～翌朝8時
 休日の昼間…午前8時～翌朝8時
 休日=日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)
 プッシュ回線の固定電話、携帯電話からは、局番なしの#8000
 その他の電話からは☎029-254-9900

茨城県緊急医療情報コントロールセンター
 休日や夜間に救急対応している 年中無休/24時間
 小児科医療機関をお探しのとき ☎029-241-4199

我ら、国体盛りあげ隊!

—第72回国民体育大会入賞選手

表敬訪問—

平成29年11月14日(火)、第72回国民体育大会(愛媛国体)入賞選手の競泳競技・横瀬凜太郎(よこせ りんたろう)さん、ボウリング競技・飯村憲二(いいむら けんじ)さん両名が、市役所を訪れ大会結果を報告しました。稲葉市長は「来年の福井国体、そして、再来年の茨城国体でのさらなる活躍を期待しております。頑張ってください」と選手たちにエールを送りました。今後のお2人の活躍に注目です!



◆競泳(少年男子B 4×100Mフリーリレー) 第5位
 下妻第一高等学校
 横瀬凜太郎(よこせ りんたろう)さん

5歳から下妻スポーツクラブに入会し、中学校1年生で全国中学校水泳競技大会に出場。中学校2・3年生で関東中学校水泳競技大会、高校1年生で関東高校水泳競技大会に出場し、国体選出となった。横瀬選手は愛媛国体について「瀬戸大也選手や池江璃花子選手達と同じ舞台に参加できたことは、自身にとって良い経験になりました」と話してくれました。

◆ボウリング(成年男子団体4人チーム) 第6位
 プロショップBB CITY(長塚)勤務
 飯村憲二(いいむらけんじ)さん

20歳の頃から趣味としてボウリングをはじめ、その後日本ボウラーズ連盟に所属し、本格的に競技に取り組む。個人の実績が評価され、全日本ボウリング協会より声が掛かり、協会に入会、国体選抜として選出される。飯村選手は「チームで最年長ですが、来年の国体・再来年の茨城国体にも出場できるよう頑張ります!」と目標を掲げてくれました。

トピックス

「国体知ってますCar?」

2年後に迫った“いきいき茨城ゆめ国体”の下妻市開催周知を目的に、「PRマグネット」を作成しました。各地を走る市役所公用車約80台に貼り付け、「国体が下妻市にやってくる!」のキャッチフレーズとともに国体の下妻市開催をPRします。これを機に国体に興味をもってくれる市民が増えることを期待します!国体には皆さまの力が必要です!



(12月1日現在) 開催まであと... 666日 下妻市は、ソフトボール(少年男子・少年女子※高校生)、Eボートの開催地です。

問い合わせ▼ 生涯学習課国体推進室
 〒304-8555下妻市鬼怒230 TEL45-8100 FAX:43-3519

いきいき茨城ゆめ国体2019
 第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

有料広告欄